

2025 都民芸術フェスティバル 参加公演

日本オペラ協会公演

日本オペラシリーズNo.87

なかにし礼 作・台本 / 三木 稔 作曲

オペラ全3幕

〈字幕(日本語／英語)付き日本語上演〉

ニュープロダクション

静と義経

しずか
よしつね

Shizuka
and
Yoshitsune

よしの山
みねの白雪
ふみわけて
入りにし人の
跡ぞ恋しき

総監督 郡 愛子
Aiko KORI

指揮 田中祐子 Yuko TANAKA
演出 生田みゆき Miyuki IKUTA

	3/8 SAT	3/9 SUN
静	砂川 涼子 Ryoko SUNAKAWA	相楽 和子 Kazuko SAGARA
義経	澤崎 一了 Kazuaki SAWASAKI	海道 弘昭 Hiroaki KAIDO
頼朝	須藤 慎吾 Shingo SUDO	村松 恒矢 Koya MURAMATSU
弁慶	江原 啓之 Hiroyuki EHARA	杉尾 真吾 Shingo SUGIO
磯の禪師	烏木 弥生 Yayoi TORIKI	城守 香 Kaori SHIROMORI
政子	川越 塔子 Toko KAWAGOE	家田 紀子 Noriko IEDA
		他

合唱：日本オペラ協会合唱団
Nihon Opera Kyokai Chorus Group

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
Tokyo Philharmonic Orchestra

2025年 3月8(土)・9(日) 各日とも 14:00開演

東京文化会館大ホール

開場13:00

*各日とも13:15から作品解説をいたします。

上演時間：約3時間

好評発売中!!

S ¥16,000 A ¥13,000 B ¥10,000 C ¥7,000 D ¥5,000 E ¥3,000 (秘込)

■青春割引：B席～E席2,000円(25歳以下／枚数限定／座席指定不可)

■ヤング・フレッシュマンチケット：S席・A席を半額(25歳以下／枚数限定)

■障がい者割引：S席～C席を20%割引(要お問合せ／枚数限定)

*特別割引につきましては、日本オペラ振興会チケットセンターのみで取り扱い。詳細はお問い合わせください。

●お問い合わせ・予約 | 日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874 (平日10:00～18:00) <https://www.jof.or.jp>

●チケット販売所

・東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード：267-122)
・ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード：34242)
・イープラス <https://eplus.jp/>
・teket <https://teket.jp/> ※電子チケット

鑑賞サポート対象公演

・手話通訳者(解説・ロビー案内) ・託児サービス
・点字パンフレット ・筆談ボード

*詳細は日本オペラ振興会チケットセンターへお問い合わせください

webでの
チケット
ご購入は
こちら



■主催：公益財団法人日本オペラ振興会、公益社団法人日本演奏連盟

■都民芸術フェスティバル主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団

■助成：公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

なかにし礼 作・台本／三木 稔 作曲
オペラ全3幕〈字幕(日本語／英語)付き日本語上演〉
ニュープロダクション

歴史と音楽が紡ぐ、儚くも美しい名作日本オペラ。ここでしか味わえない感動を。

オペラ「静と義経」は、1993年鎌倉芸術館の開館記念委嘱作品として三木稔作曲にて製作されました。同年、台本作者である作詞家なかにし礼の演出により初演され、絢爛豪華なステージとして大成功を収めました。武士が権力を握った時代を象徴する歴史上の数々の登場人物に加え、様式美も感じさせるドラマティックな音楽により、壮美なグランドオペラとして仕上げられたこの作品は、ジャパントイムズをはじめとして各種音楽評でも絶賛されました。

2018年に日本オペラ協会は創立60周年を迎え、その記念公演として2019年3月に新宿文化センターで東京初演を行い、両日満員のお客様にご来場いただきました。監修になかにし礼を迎え、「作品の本質に迫る公演」としてメディアにも多数取り上げられ、大盛況のうちに終演いたしました。

あれから6年、今回新たなプロダクションとして生まれ変わります。指揮は前回に引き続き、日本オペラの指揮者として絶大の信頼を得ている田中祐子、演出には、東京藝術大学大学院を修了し、現在日本を代表する劇団「文学座」の演出を務める生田みゆきが日本オペラ協会初登場。出演者には、砂川涼子、相楽和子、澤崎一了、海道弘昭、須藤慎吾、村松恒矢をはじめ、日本オペラ協会が誇る数多くの歌い手を配しました。

吉野山から始まる悲劇——義経への想いを貫き通す静の、悲しくも華々しいグランドオペラです。当会30年振りとなる「音楽の殿堂」東京文化会館での公演に、どうぞご期待ください!!

静と義経

Shizuka and Yoshitsune

指揮 田中祐子
Yuko TANAKA演出 生田みゆき
Miyuki IKUTA

STORY 1185年11月、義経主従は雪降る冬の吉野山を越えようとしていた。義経は静御前に都へ戻るよう頼むが、彼女は泣いて拒否する。静は義経の子を身籠っており、義経は静に財宝と初音の鼓を形見として渡し、山を下りよう説得する。静は泣きながらも山を下りる決心をするが、二人の案内人に財宝を奪われ、暴行される。静は再会を信じて山を下り始める。

1186年4月、鶴岡八幡宮で静御前が舞を奉納する。頼朝は静が義経を想う歌を歌ったことで怒り、静の胎内の子供が男児なら殺すと決定する。静の母、磯の禅師は悲しい祈りを捧げる。

1186年7月、静は男児を出産し、子供は頼朝の命令で殺される。静は死にゆく我が子のために子守唄を歌い、義経が衣川で死ぬ場面が重なる。静は都に帰らないと決意し、

四重唱が哀切を極める。1189年6月、義経の首が鎌倉に届けられ、頼朝とその仲間たちが議論する。頼朝は涙を見せるが、その涙の意味は不明瞭である。静と磯の禅師が現れ、静は母に都へ帰るよう促されるが、自ら命を絶つ。雪が舞い落ち、物語は終わりを迎える。

3/8 SAT

3/9 SUN

砂川 涼子
Ryoko SAGAKI澤崎 一了
Kazuaki SAWASAKI須藤 慎吾
Shingo SUDO江原 啓之
Shingo EHARA相楽 和子
Kazuko SAGARA海道 弘昭
Hiroaki KAIIDO村松 恒矢
Koya MURAMATSU杉尾 真吾
Shingo SUGIO鳥木 弥生
Yayoi TORIKI川越 塔子
Toko KAWAGOE芝野 遥香
Michika SHIBANO持木 弘
Hiroshi MOCHIKI城守 香
Kaori SHIROMORI家田 紀子
Noriko IEDA別府 美沙子
Misako BEPPU角田 和弘
Kazuhiro TSUNODA川久保 博史
Hiroshi KAWAKUBO三浦 克次
Katsuji MIURA和下田 大典
Daisuke WAGETA琉子 健太郎
Kentaro RYUSHI勝又 康介
Kosuke KATSUMATA中村 靖
Yasushi NAKAMURA竹内 利樹
Toshiaki TAKEUCHI濱田 翔
Sho HAMADA山田 大智
Taichi YAMADA黄木 透
Toru OKI別府 真也
Shinya BEPPUきのした ひろこ
Hiroko KINOSHITA龍 進一郎
Shinichiro RYU平尾 啓
Hiroshi HIRAO江原 実
Minoru EBARA吉田 郁恵
Ikue YOSHIDA

合唱：日本オペラ協会合唱団

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

二十絃箏：山田 明美 鼓：高橋 明邦

STAFF 合唱指揮：諸遊耕史 美術：鈴木俊朗、佐藤みどり 衣裳：坂井田 操 照明：矢口雅敏 振付・所作：出雲 蓉 舞台監督：八木清市 副指揮：平野桂子、小松拓人 演出助手：伊奈山明子

NPO法人日本音楽生涯学習振興協会は、藤原歌劇団・日本オペラ協会の本公演を応援しています！

日音協会では、地域住民のための生涯学習『童謡コーラス』『みんなの音楽会』の2つの支援事業を推進しています



『童謡コーラス』名曲大合唱 & みんなの音楽会テレビ レギュラーコーナー「みんなのオペラ」では、日本オペラ振興会の公演や歌手をご紹介します。東京 MX テレビ (MX2ch) 毎週日曜 朝 9 時 30 分～/テレビ神奈川 毎週日曜 朝 10 時 00 分～/テレビ埼玉 毎週日曜 朝 9 時 15 分～